

第151回

## 顧問先様限定 税務会計セミナー

M&A検討にあたって、買収対象企業について  
経理・投資担当者が見るべきポイント  
- 財務デューデリジェンス基礎編 -

主催

あいわ税理士法人  
AIWA TAX ACCOUNTANTS CORPORATION

企業が事業規模や事業領域の拡大を行うにあたり、M&Aにより短期間でこれらの実現が可能となり、また、M&Aにより取得した企業と既存事業との相乗効果により事業シナジーを期待できるといったメリットがM&Aにはあります。他方、買収対象企業の過去における粉飾や不良・滞留資産・偶発債務の存在等、様々なリスクも内在しており、これらのリスク要因を財務デューデリジェンスを通じて事前に特定したうえで、買収価格や買収対象資産を調整する等の買収交渉に挑むことが必要となります。

本セミナーでは、M&Aを検討するにあたって、買収対象企業について経理・投資担当者が見るべきポイントのうち、買収対象企業の財務・会計面の調査を行う財務デューデリジェンス手続きに関するポイントを解説します。

配信日時

令和7年

3月21日(金) 9:00 ~ 配信開始

※ 視聴可能期間は、開始より1か月間です

解説予定内容

- M&A手続きの全体像
  - M&Aの手続きの流れ
  - M&Aに関与する専門家
  - M&Aにおける各種デューデリジェンスの概要 など
- M&Aにおける財務デューデリジェンスのポイント
  - 財務デューデリジェンスの目的
  - 財務デューデリジェンスの手続きの流れ
  - 損益構造の理解
  - 主要勘定科目におけるポイント
  - 正常収益力
  - 実態貸借対照表 など

受講料

無料

※ 顧問先様限定で受講できます



講師

あいわAdvisory株式会社  
シニアマネージャー  
公認会計士

新川 智也

しんかわ ともや

Big4監査法人にて鉄鋼メーカー、不動産会社等、国内大手事業会社に対する会計監査業務を経た後、同監査法人系のアドバイザー・サービス会社に転籍、製造メーカーや船舶会社を中心に事業再生支援業務に従事。

その後、大手総合商社に転職、リスクマネジメント部にて与信管理、投資審査及びモニタリング業務等に従事、米国現地法人(ニューヨーク)駐在を経た後、国立大学傘下の産学連携ベンチャーキャピタルに転職。ファンド管理業務等に携わった後、2023年より現職(あいわAdvisory株式会社/M&Aアドバイザー)。

多種の経験に基づく視点で、財務デューデリジェンス、株価算定、その他会計コンサルティング業務に従事。

お申込

申込  
期限

令和7年

3月14日(金)

弊社Webサイトのセミナーページ  
よりお申込み下さいあいわ税理士 セミナー 検索  
www.aiwa-tax.or.jp/seminarお申込みは  
こちらから

※ お申込期限後、お申し込み時に入力されたメールアドレス宛に配信URLをお送りします。